※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	こころとからだの理解	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	こころとからだの理解　(実教出版)						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○介護や社会福祉の支援場面で必要な知識となるこころやからだのしくみについて､みなさんと一緒に想像して、気づいて、考えていきましょう。
・普段の何気ないからだの動作や活動、こころの移り変わりなどに目を向けて、興味や関心の幅を広げましょう。
・卒業後、福祉・介護・医療・保育分野に進みたい人にとって、必要となる基礎的なこころとからだのしくみについて学びながら「福祉マインド」を育みます。

２　学習の到達目標

（１）サービス利用者の状況に合った自立生活の支援を行ううえで必要なこころとからだの基本的なしくみを習得する。
（２）健康について考えさせ、加齢に伴う心身の機能低下や障害が生活に及ぼす影響について理解させる。
（３）サービス利用者や家族の心身の状況や環境を考えた介護福祉サービスを提供できる能力と態度を育成する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	要介護者に対し安全、安楽な介護技術を提供するための、人間の心身の構造や機能に関する基礎的な知識を身に付けている。 安全、安楽な介護技術を提供するためには、人間の心身の構造や機能を理解する必要があるということを理解している。	より安全で安楽な介護技術の提供を目指して、人間の心身に対する思考を深め、尊厳ある接し方について多面的・多角的に考察している。	介護に従事する者として人間の心身に関心をもち、より安全で安楽な介護技術の提供を目指して意欲的に取り組んでいる。 介護に従事する者として人間の心身に関心をもち、より安全で安楽な介護技術の提供を目指して意欲的に取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	こころとからだの理解	・こころのしくみの理解 ・からだのしくみの理解	a： 人間の心身の構造や機能を理解した上で、要介護者に対する安全、安楽な介護技術を身に付けている。 b： 自分の心身の構造や機能について振り返り、人体に対する尊厳について考察している。 心身の構造や機能について理解することが、なぜ安全、安楽で、尊厳のある介護に繋がるのか、自分の言葉で表現できる。 c： 人間の心身の構造や機能に関心を持ち、学習に取り組み、介護に従事する者として必要な、人体を敬う態度を身に付けようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート	観察 発表 ワークシート
二学期	生活支援に必要なこころとからだのしくみの理解	・生活動作に関するこころとからだのしくみ ・生活に関するこころとからだの特徴	a： 自分自身の心身の構造や機能と、生活動作を関連させた上で、要介護者に対する安全、安楽な介護技術を身に付けている。 人間の様々な状況における心身の状態の変化を理解した上で、要介護者に必要な支援方法を身に付けている。 b： 自分自身の心身の構造や機能と、生活動作との関連について考察している。 人間の様々な状況における心身の状態の変化について考察し、どのような支援が必要か、自分の言葉で表現できる。 c：人間の心身の構造や機能に関心を持ち、生活動作との関連について意欲的に理解しようとしている。 人間の様々な状況における心身の状態の変化に関心を持ち、理解しようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート	観察 発表 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

三学期	人間の成長と発達の基礎的理解	・発達とは ・老年期の理解と日常生活 ・高齢者と健康	ａ：人間の発達の機序を理解した上で、要介護者に対する安全、安楽な介護技術を身に付けている。 人間の老化を理解した上で、要介護者に必要な支援方法を身に付けている ｂ：人間が発達を繰り返しながら生きているということを踏まえ、人間がより安全で安楽な生活を送るための支援のあり方について考察している。 ｃ：人間の発達に関心を持ち、人間が発達を繰り返しながら生きているということを理解しようとしている。 人間の老化に関心を持ち、加齢に伴う健康的な日常生活のあり方について理解しようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート	観察 発表 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度